

## 海外駐在員現地レポート・上海事務所(2023年3月)

## 報告者 日中経済協会上海事務所 北海道経済交流室長 早田 武志

## (件名) 広州の消費者向けイベントで北海道の観光と美食を PR

広東省広州市のショッピングモールで開催されたイベントにおいて、北海道の観光・美食PRブースを 出展しました。イベントは広州総領事館が主催し、日本の自治体、現地進出企業等計 13 団体が参加しま した。会場は市内でも特に若者が多く集まる繁華街に立地しています。

名称:「春風和風」広州日本観光美食 PR イベント 期間:3月18日(土)~20日(月)10時~22時

会場:広州正佳広場 4 階中庭(広州市天河区天河路 228 路)

主催:広州総領事館

当事務所の対応:北海道の観光・美食 P R ブースを出展

北海道ブースでは、当事務所が観光 P R を担当したほか、道産食品の現地代理商3社にも協力いただき、全部で4つのコーナーを展開しました。

①観光 P R コーナー:パンフレットや観光地図を活用した北海道旅行案内

②道産米コーナー : 道産米を使用したおにぎりの試食、道産米の販売

③加工食品コーナー:菓子、調味料、ラーメンの試食販売

④道産酒コーナー : 道産日本酒、十勝ワイン、小樽ビール等の試飲販売



北海道ブースのにぎわい

週末の会場には、来場者が次々と押し寄せ、わずか 6 m<sup>2</sup>の小さなブースの周囲は常に若者や家族連れであふれており、北海道の様々な魅力を、多数の皆様に直接お伝えする絶好の機会となりました。

日本への自由な渡航がいよいよ現実味を帯びてきたこともあり、次回の旅行先について具体的な相談をされるお客様も多く見られました。

当事務所としては、現地消費者の近くに居る利点を生かし、引き続き、こうしたオフラインでのPRも 積極的に実施してまいります。

## (件名) ハルビン松雷百貨店で、定番の北海道食品フェアを開催

黒龍江省ハルビン市の松雷百貨店で、6年連続6回目の北海道食品フェアを開催しました。

北海道と黒龍江省との友好提携の覚書における経済交流の一環として、道産品の販路拡大を目的として実施する北海道庁の事業です。

期間:2月24日(金)~3月8日(水) 13日間

会場:①松雷百貨店南崗店地下1階食品売場、②オンラインショップ

主催:北海道(事業受託:(株) T&Tフェニックス)

商品:日本酒、納豆、ラーメン、菓子、調味料 等 80 品目

フェア期間中は毎日、日替わりで試食試飲の提供を行ったほか、前回までの販売 経験を踏まえて、豚丼のタレやすき焼きのタレなど、市民に馴染みの薄い調味料に ついては、調理方法を簡潔に紹介したパネルを展示しました。

売れ筋は、冷凍の納豆、ビスケット、チョコレートなどで、価格帯が手頃な商品が比較的好まれるようです。

店舗側は、コロナ禍からの回復を受けて売場の改装にも取り組んでおり、1年後には更に大規模な北海道フェアを開催したいとの意向を示しております。

すっかり毎年の春の定番となったこのフェアをきっかけに、ハルビンの皆様のお 気に入りの道産食品が着実に増えていくことを期待しております。



フェア会場入口の装飾



豚丼の作り方パネル